

第十二 戰時要素ノ急速供給増加對策

十二

1936

酸素ノ急速供給増加対策

一 酸素急速供給増加ノ必要

甲 造船ノ畫期的増産ニ伴ヒ鋼板ノ切斷、熔接用酸素ガスヲ急速多量ニ供給ノ要アル處現状ハ各地區共著シク不足シ居ルヲ以テ今次查察目標達成上ノ重大隘路トナル公算極メテ大ナリ依テ查察ノ進行ト併行シテ急速増加供給對策ヲ講ズルノ要アリ

二 酸素ガス不足ノ原因

(1) 根本的ニハ需要ノ急激ナル増大ニ拘ハラズ設備能力著シク不足ス

右ニ對シテハ軍需省化學局ニ於テモ關係會社ニ設備擴充ヲ命シアルモ右ニ依レバ二月以降ニ於テ逐次完成ノ豫定ナルモ概ネ本年六七月頃迄ハ概メテ少シ又濫政本部ニ於テモ既ニ昭和十八年度ニ於テ主要造船所ニ對シ十數基ノ自家發生設備ノ新造ヲ計畫シ昨年十一月以降逐次入荷豫定ノ處工事遅延ニ基キ未ダ一

十二ノ二

1937

モ入荷セザル現状ニシテ且下ノ見込トシテハ本年四月以降ニ於テ逐次入荷ノ穩定ナリ

(四) 電力、勞務ノ不足ニ基ク操業休止

本産業ハ他ノ産業ニ比シ少規模ナル爲兎角願ラレザル傾向ニ在リ爲ニ生産擴充産業ニモ指定セラレズ又電力、勞務ノ點ニ於テモ兎角二義的ノ取扱ヲ受ケタルタメ從來ハ營業者ハ勿論莫省主務者ハ苦闘シツ、アリタルモノナリ

(ハ) 酸素ガスノ公定價格ノ不備

現在大口需要月 一〇〇〇〇立方米以上單價三五錢

現在中口需要月 三〇〇〇立方米以上單價四〇錢

現在小口需要月 三〇〇〇立方米未満單價五〇錢

トナリアリタルタメ兎角業者ハ小口賣ヲ爲サントスル傾向助長セラレ大口需要ハ之ヲ敬社ニ分割受註スルガ如キ弊ノアリタル

1938

コト

(二)補修用及運轉用資材不足ニ依ル休止

三 現配給統制機構

化學工業統制會ニ屬シアルモ配給會社ハ設置シアラズ右ハ本品ノ
特徵トシテ恰モ牛乳配給ノ如ク容器ト輸送ノ問題ヲ而モ迅速ニ解
決スルノ要アリテ需給兩者ノ間ニ中間機關ノ介在スルコトハ不適
當ニ付配給兩當事者ノ團體即協議會ヲ作り全國ヲ八地區ニ區分シ
各支部ヲ設ケテ之ガ調整ニ當ラシメツツアリ

四 急速供給對策

(一)應急的措置

(1)特別措置ニ依ル勞務者ノ確保

厚生省ヨリ關係地方長官宛別紙ノ如キ主旨ノ通牒ヲ發スルト共
ニ軍需省主務者ヨリモ地方應ニ連絡シ強力ニ勞務ノ充足ヲ圖リ
以テ勞務不足ニ依ル操業休止ヲ防止ス

(四) 電力供給量ノ増加依電日ノ取止メ

(五) 運轉用副資材並ニ補修用資材ノ特配

前各廠ノ措置ニ依リ現有設備ノ全力運轉ニ依リ概本約一割程度ノ増加供給可能ノ見込ツキタリ

本措置ニ依リ阪神地區並ニ關東地區ハ逐次増加スル需要ニ應ジ得ル見込ナリ

尙右ト併行シテ艦政本部及監督長ヲ連ジ海軍工作等トノ需要ノ調整ヲ行ハシムル措置ヲトレリ

(二) 根本的措置

極力各造船所ノ自家發生設備ノ急速納入ヲ行ハシムルヲ受託會社ヘノ資材ノ配給貸與等ノ措置ヲトレルコト
軍需省擔當ノ擔充促進ノ要求

(三) 附帶的措置

(四) 現行單價ヲ速ニ單一價格トスルカ又ハ小口需要又ハ大口需要ノ

1940

差ヲ尙少ナラシムルコト

(四) 勝素製造業ヲ國トシテノ生産擴充産業ニ指定シ設備擴充ノ促進ヲ行フ事アリ

謹啓 愈々御清榮之段奉慶賀候

陳者今般甲造船ノ緊急性ニ鑑ミ行政查察實施相成候處造船作業ニ不可
缺ナル體素ノ供給狀況良好ナラズ查察目標達成ニ關スル重大ナル一障
路ト被存候條酸素工場ノ勞務充足並ニ勤勞管理ニ關シ特別ノ御指導ヲ
賜ハリ酸素ノ緊急増産ヲ圖リ以テ時局下喫緊ナル甲造船計畫完遂ニ資
セラレ度此段御願申上候
尙不取敢別紙各號ニ關シ特ニ御配慮相煩度併セテ御願申上候 謹 具

一月二十五日

第六回行政查察勞務班

田代 健 員
伊能 隨 員
原田 補佐官
木田 補佐官

殿

十二ノ四

1942

別紙

一、別表勞務要員ヲ緊急幹旋充足スルコト

(1) 重筋作業ノ特殊性ニ鑑ミ可成体力ノ強壯ナル者トスルコト

(2) 雇傭條件ノ印刷物ノ配布及新聞廣告ニ付テハ特別ノ便宜ヲ與フル

コト

(3) 海軍陸軍官ヨリ要望アリタル時ハ遊註造船所ヨリノ勞務者派遣ヲ

認ムルコト

三、勤勞管理ヲ指導シ勞務者ノ定着ヲ圖ルト共ニ勤勞能率ノ向上ヲ期ス

ルコト

(1) 作業ノ特殊性ニ鑑ミ賃金ニ關シ最高初給賃金除外許可申請又ハ賃

金總額制限超過認可申請若ハ賃金基準變更許可申請アリタル時ハ

著シク不償ナラザル限り認許可スルコト

(2) 福利厚生施設ヲ構ゼシムルト共ニ勞務者用物資ノ配給ニ關シ特ニ

考慮スルコト

其ノ他勞務者ノ移動防止ノ措置ヲ講ズルコト

1944

別表

(工場名)

大阪府関係

日本理化学工業株式会社

大阪酸素株式会社 大阪工場

大同酸素株式会社 大阪工場

鐘淵油脂株式会社

帝國陸産瓦斯株式会社 大阪工場

協和酸素株式会社 布施工場

東洋電気株式会社

兵庫関係

大阪酸素株式会社 飾磨工場

帝國陸産瓦斯株式会社 兵庫工場

廣畑工場

(現在員)

二八名

九名

四七名

二九名

三〇名

一一名

一七名

八名

五〇名

二三名

(要員増員)

二二名(急ヲ要ス)

七名()

1

〇名

〇名(急ヲ要ス)

六名

三名

二名

四六名(急ヲ要ス)

五名

十二ノ六

1945

日本油脂油化工場（尼夕崎）

九名

七名

和歌山縣関係

大同酸素株式会社和歌山工場

二一名

一

滋賀縣関係

國華酸素株式会社大津工場

六名

四名（急ヲ要ス）

尙詳細ハ

大阪市北區堂島北町二〇（藤田組内）電北 二四〇番

酸素需給調整協議會近畿支部（片本恒雄）ニ連絡セラレ度シ

1946